

平成29年度 公共劇場舞台技術者連絡会 総会報告

日 時 平成29年 6月 14日 (水) 15:00～17:30 総会

場 所 愛知芸術文化センター アートスペースA
愛知県名古屋市東区東桜1丁目13番2号

【内容】

公共劇場舞台技術者連絡会（公技連）は舞台技術部門職員を有する全国の公立文化施設の劇場及びホールまたは施設を運営する法人で構成され、公立の劇場やホールの劇場技術者が連携し、各劇場間の諸問題の調査研究や情報交換・研修を通して、公演製作作業の安全基準及び運用管理基準の策定と普及を行い公演の円滑な進行管理と安全確保、技術的専門性の確立を目的とする組織である。

公共劇場舞台技術者連絡会事務局より配布された「平成29年度総会」式次第に沿って、堀内会長（KAAT神奈川芸術劇場）の議事進行により、議案の説明および会員による採択が行われた。

詳細は次の通り。

開 会 会長挨拶：堀内会長
会場館代表あいさつ：丹羽 康雄氏
参加者確認および代表者確認

議 案

- (1) 平成28年度事業報告および決算報告
- (2) 代表委員確認および新規入会について
- (3) 役員改選および会則変更について
- (4) 平成29年度事業計画案および予算案について
- (5) 報告事項等
今後の公技連の活動について
基準協の活動
舞台技術者連合について
ホームページについて

参加者確認および自己紹介

22施設 49名の出席
自己紹介

【第1号議案】 平成28年度事業報告および決算報告

事務局より事業報告および決算報告の説明が行われた。議長は質疑と討議を促し、出席会員にて承認された。

【第2号議案】 代表委員確認および新規入会について

1. 代表委員の変更等の確認が行われた。変更なし。
2. 久留米シティプラザと札幌文化芸術劇場の新規入会について
2館から事業内容と運営方針等の説明が行われた。会の方針に合っていることを確認し、議長は質疑と討議を促し、出席会員にて承認された。

【第3号議案】 役員改選および会則変更について

1. 役員改選について
事務局案についての説明があり、議長は質疑と討議を促し出席会員により、以下のとおり承認された。

会 長	KAAT神奈川芸術劇場 堀内真人氏(再任)
副会長	兵庫県立芸術文化センター 関谷潔司氏(再任) 新国立劇場 濱 照男氏(再任)
幹 事	新国立、兵庫、神奈川、さいたま、東京、まつもと、びわ湖、 北九州、新潟、いわき、世田谷 (11館)
監 事	世田谷パブリックシアター 熊谷 明人氏(再任)
顧 問	大和滋氏 (公益社団法人 日本芸能実演団体協議会 参与) 眞野純氏 (神奈川芸術劇場・神奈川県民ホール館長)
事務局長	押谷征仁(びわ湖ホール)
事務局	白神 久吉(東京芸術劇場) 会計・基準協担当 坂口 剛(まつもと市民芸術館) HP担当

2. 会則変更案について
「定例連絡会」の追加事項等について説明があった。第十条の会則変更定数である代表委員の過半数の同意が得られたため、承認された。

【第4号議案】 平成29年度事業計画案および予算案について

1. 平成29年度事業計画(案)
事務局より平成29年度事業計画(案)について提案の後、質疑と討議を促し、出席会員にて承認された。
2. 平成29年度予算(案)
事務局より予算(案)について提案後、議長は質疑と討議を促し、出席会員による拍手で承認された。なお、会費についても事務局より説明があり、繰越金があるため金額のアップについては今年度も据え置きとすることで承認された。

【第5号議案】 その他報告及び検討

1. 今後の公技連の活動について

- ・ 定例連絡会は年に2回、事務局が招集し開催されることとなる。
- ・ 専門分科会は、安全確保や個別の技術的な問題について開催する場とし、研鑽の機会を持つ場とする。
- ・ フィードバックシートは、公技連加盟館のうち2館以上で上演した作品について互いに記入し、今後の課題を検討していきたい。

2. 基準協の活動について

ガイドラインの改定に引き続き協力していく。

3. 舞台技術者連合について

舞台技術者連合が一般法人化するにあたり公共劇場舞台技術者連絡会は発言権と議決権を有する団体として参加の可能性を両者検討する。

4. ホームページについて

リニューアルについて引き続き検討する。

以上、4議案について提案した後、議長は質疑と討議を促し、出席会員にて承認された。

連絡事項

- ・ 各館の現状について
熊本県立劇場の震災の影響について報告があった。（交流会にて報告）

以上、報告いたします。（文責：事務局）

